

1. 築上町のご紹介

瀬戸内気候

温暖
少雨

面積119.61km²(県内13位)

人口16,135人(R7.7月末)



2. 資源循環型農業と液肥事業

平成2年 し尿の液肥化研修in宮崎県綾町

平成6年 **第1施設竣工** 6,800t/年
旧椎田町分し尿 液肥化スタート

平成15年 循環授業×地場産米×自校式米飯給食
学校教育との連携がスタート

平成18年 椎田町＋築城町→築上町に合併
合併後も液肥事業を継続

平成29年 **第2施設竣工** 7,000t/年
旧築城町分し尿 液肥化スタート

令和3年 **液肥濃縮施設竣工** 7t/年
施設園芸用液肥 製造スタート
産学官で共同特許申請→令和7年取得！



食べる

液肥を作る

食べる

液肥を作る

肥料

資源循環型農業を学ぶ！

今回の地域おこし協力隊通信は『資源循環型農業』を特集。

『資源循環型農業』とは、
し尿を液体の肥料にし、田畑に還元するという
築上町ならではの
環境にやさしく、持続可能な
取り組みです。
実際に現場で学んできました！

農作物を育てる

液肥を使う

米

農作物を育てる

液肥を使う

資源循環型農業を学ぶ（八津田小5年生）



田植体験



施設見学



出前授業



収穫体験

STEAM教育への応用（八津田小5年生）

暮らしや環境と深くつながる資源循環型農業

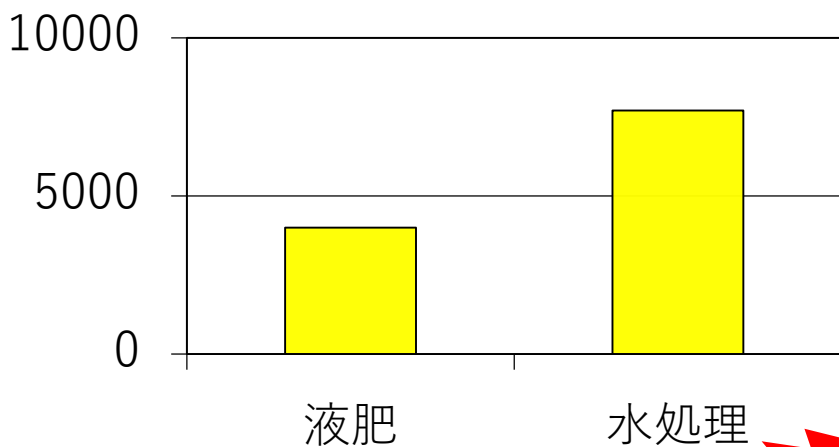


知をつなぎ
社会を創る
子ども



「築上町の宝（液肥）ってすごい！ もっと広めたい！」
と子どもたちが自発的に思える地元ならではの魅力（先生談）

処理経費(円/t)



広域処理よりも
1 t あたり約3,400円
安く処理できる！

↓
年間の管理費が半減！

散布(基肥)

安い！

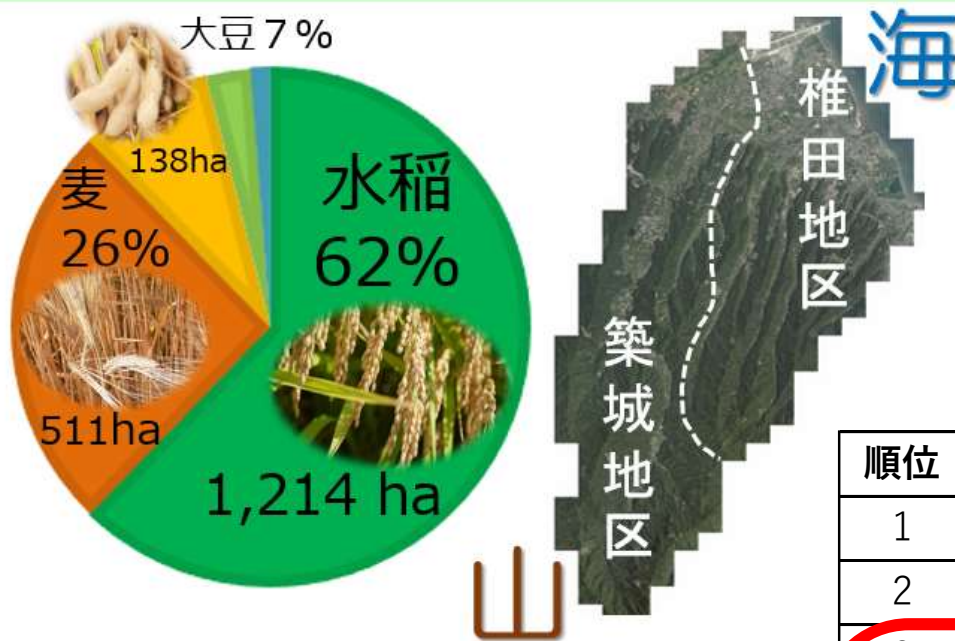
流し込み(追肥)

液肥は化学肥料より
約1万円/10a安い！
町が施肥してくれる！

10t/10a 散布料込で400円

5t/10a 流し込み料込で200円

築上町の農業（R6年度）



野菜にも液肥を使いたいけど…

家庭菜園にも使いたいな…



液肥の利用先は ほぼ水稻＆麦

築上町でとれる農作物の生産高(2024年度産分)

順位	品 目	作付面積	生産量 ²⁾	生産高 ¹⁾
1	主食用水稻	999 ha	5,892 t	5億4,900 万円
2	麦類	511 ha	1,431 t	1億510 万円
3	イチゴ	5 ha	211 t	6,340 万円
4	レタス	33 ha	654 t	4,690 万円
5	スイートコーン	8 ha	84 t	3,090 万円
6	大豆	138 ha	29 t	1,770 万円
7	タカナ	4 ha	260 t	1,440 万円
8	ブロッコリー	11 ha	95 t	1,430 万円
9	ホオズキ(花)	2 ha	194 t	950 万円
10	ナス	1 ha	31 t	720 万円

1)生産高はJA福岡京築の取扱いのみを記載。 **8億5,840 万円**

(個人販売、JA以外の店舗等は不含)

2)生産量は、築上町の標準単収等からの概算。

肥料の選択肢を増やす

土地利用型作物の作付(露地・大規模)

順位	作物名	作付面積 [ha]	占有率 [%]
1	水稻	1,214	62
2	麦類	511	26
3	大豆	138	7
4	レタス	33	2
5	ブロッコリー	11	1

※令和6年度経営所得安定対策面積より

町内の主要作物TOP3を液肥で栽培できるように。

施設園芸作物の作付(施設内・小規模)

順位	作物名	作付面積 [ha]	占有率 [%]
1	いちご	5.3	0.3
2	花き(菊)	3.2	0.2
3	花き(鬼灯)	2.1	0.1
4	その他花き	2.0	0.1
5	アスパラガス	0.5	0.02

※令和6年度経営所得安定対策面積より



施肥方法の選択肢を増やす



車両：町所有 散布：町(委託事業者) 散布量：トン単位



車両：不要(灌水装置) 散布：農家 散布量：リットル単位




産学官連携『濃縮バイオ液肥製造に関する事業化プロジェクト』



膜ろ過 + 電気透析
濃縮液肥(約15倍)
生産量 7t/年

- ❖事業会社名
三菱ケミカルアクア・ソリューションズ株式会社
- ❖本社所在地
東京都中央区日本橋本石町1-2-2
TEL 03-6848-4219
<https://www.mcas.co.jp>
- ❖研究期間
令和2年度 ~ 令和4年度 (3年間)
- ❖研究代表者
三菱ケミカルアクア・ソリューションズ株式会社
- ❖共同研究者
九州大学、静岡県立大学、築上町、みやま市

 公益財団法人
福岡県リサイクル総合研究事業化センター

※施設の建設：防衛交付金「築城飛行場関連公共用施設整備事業」
※施設の設計コンセプト：九州大学の矢部光保教授の特許による。
「養液栽培用の液状肥料の製造方法、および肥料成分を分離濃縮して回収するシステム」

年度	試験名	協力農家	協力機関	協力企業等
2021	イチゴの養液土耕栽培における濃縮液肥利用技術確立実証ほ設置	エースいちご(株)	福岡県リ総研 ・京築普及指導センター	三菱ケミカルアクア・ソリューションズ(株)
2022	イチゴに対する濃縮液肥の肥料効果の検証	エースいちご(株)	福岡県リ総研 ・京築普及指導センター	三菱ケミカルアクア・ソリューションズ(株)
2022	乗用管理機部品に対する濃縮液肥の腐食試験(ラボ)	なし	福岡県リ総研	三菱ケミカルアクア・ソリューションズ(株)
2022	麦に対する濃縮液肥の肥料効果の検証	(農)今津の里	京築普及指導センター	三菱ケミカルアクア・ソリューションズ(株)
2023	大豆に対する濃縮液肥追肥の肥料効果の検証	(農)今津の里	築上町農振連 ・京築普及指導センター	三菱ケミカルアクア・ソリューションズ(株)





生育障害：なし！



収量・品質に与える影響：遜色なし？

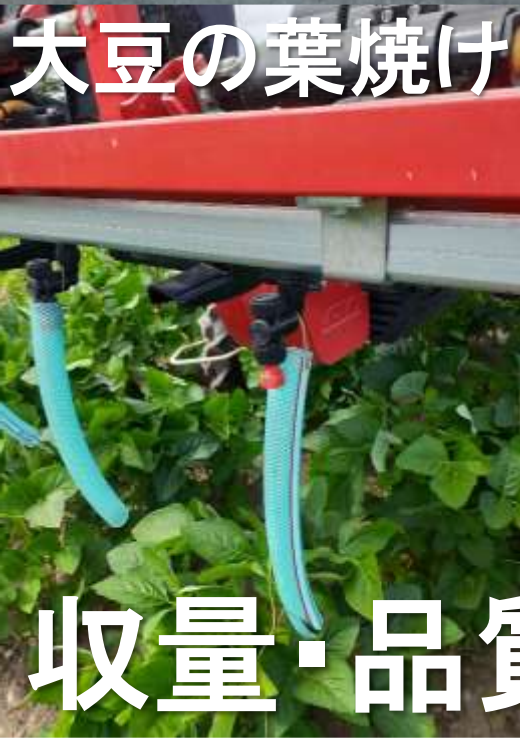
灌水設備の閉塞や故障：なし！

乗用管理機による基肥 & 追肥：可能



冬の海風で散逸。ホース推奨！

大豆の葉焼け：なし 倒伏：影響なし？



収量・品質に与える影響：やや減？